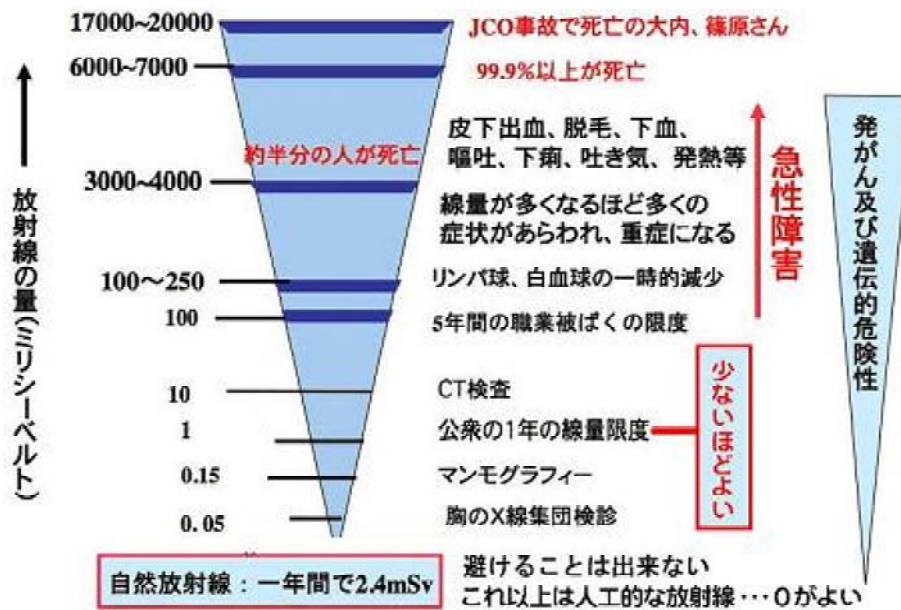


放射線の量と障害の関係



ところが、急激に大量の放射線を浴びたり、蓄積量が多かったりすると、傷が大量に積み重なり、細胞が傷つき、或は細胞が死ぬと様々な急性症状を起したり、長期的には癌等の発症の原因になる怖れがある。

傷は、放射線がもつエネルギーを細胞や DNA が吸収するために出来る。吸収するエネルギー量は「グレイ」という単位で表わす。(1グレイは、1kg が1ジュールのエネルギーを吸収する単位を表わす。)

同じ1グレイでも、組織、臓器の性質や放射線の種類によって、人体に与える影響は異